

会社情報 (2020年8月31日現在)

商号 株式会社IDOM
(英文表記) IDOM Inc.

設立年月日 1994年10月25日

資本金 41億5,702万円

決算期 2月末日

従業員数 4,677名 (連結)

業務内容 1. 自動車の販売事業
2. 自動車の買取事業
3. その他自動車流通に関わる事業

主な連結子会社 株式会社ガリバーインシュアランス
東京マイカー販売株式会社
株式会社モーターングローバル
株式会社モーターングランツ
IDOM Automotive Group Pty Ltd.
Buick Holdings Pty Ltd.
IDOM Automotive Essendon Pty Ltd.
Gulliver USA, Inc.
Gulliver East, Inc.

役員	代表取締役社長	羽鳥 由宇介
	代表取締役社長	羽鳥 貴夫
	取締役	太田 勝
	取締役 (社外)	杉江 潤
	取締役 (社外)	野田 公一
	監査役 (常勤)	柳川 邦衛
	監査役 (社外)	遠藤 政勝
	監査役 (社外)	木村 忠昭

株主メモ

決算期 2月末日
定時株主総会 5月中
期末配当金株主確定日 2月末日
第2四半期末配当金株主確定日 8月31日
1単元の株式数 100株
証券コード 7599
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

未払配当金の支払い請求、支払明細等の発行に関する手続き等のお手続き・お問い合わせ

みずほ信託銀行株式会社 (株主名簿管理人) にご連絡下さい。

<お問い合わせ先>

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)

<配当金お受取りに関するご留意事項>

配当金の口座振込をご指定いただいていない方は、払渡期間中に、「配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店及び出張所ならびに郵便局でお受け取り下さい。払渡期間経過後は、みずほ信託銀行の本店及び全国各支店でお受け取りいただけますが、当社定款第48条の定めにより、支払開始の日から満3年を経過しますとお支払いできなくなりますのでご注意ください。

配当金受取り方法のご指定、住所変更、単元未満株式の買取請求、相続に伴う手続き等のお手続き・お問い合わせ

(1)証券会社でお取引をされている株主様⇒お取引のある証券会社

(2)特別口座に記録されている株主様⇒特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

<お問い合わせ先>

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

<お取扱店>

三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

※未払配当金の支払い請求、支払明細等の発行に関するお手続きは
当社株主名簿管理人 (みずほ信託銀行株式会社) が承ります。

株式会社 IDOM

本社 〒100-6425 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング
経理・財務・IRセクション TEL:03-5208-5503 (IR直通)



この報告書は、森林管理協議会 (Forest Stewardship Council) が認証する適切に管理された森林からの原料を含むFSC® 認証紙を使用しており、デジタルインクによって水なし印刷しています。



IDOM Inc.

第27期 第2四半期 株主通信

2020.3.1~2020.8.31



証券コード：7599

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年2月期第2四半期累計期間（2020年3月1日～2020年8月31日）の連結業績は、売上高178,109百万円、営業利益4,053百万円、経常利益3,147百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,375百万円となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、減収減益となりましたが、4月に公表した当初業績予想は上回る結果となりました。業績予想に対する進捗と通期の見通しについて、主要な点をご説明いたします。

当初業績予想と実績について

当初業績予想において想定した上期の新型コロナウイルス感染症の影響による直営店舗への来店客数の減少は、特に日本国内においては、第1四半期で概ね収束し、第2四半期では想定を超えて回復しました。このことにより、小売台数が当初想定よりも増加しました。結果、営業利益は上期の当初業績予想から大幅に増加いたしました。

2019年2月期の大幅な減益を経て、2020年2月期は足場固めの年として、各種改善策を講じてまいりました。この取り組みが奏功し、2020年2月期は大幅な増益となり、成長トレンドへと回帰することができました。当期においても、成長トレンドが継続する見通しでしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当初業績予想についてはその影響を織り込んでいました。

しかしながら、今振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の影響は一時的なものであり、あらためて成長トレンドに戻すことが可能ではないかと考えております。

業績予想の修正について

当初業績予想において想定した下期は、新型コロナウイルス感染

症の影響が収束し、直営店舗への来店客数が正常化しているとの見通しでした。上期終了時点においても、この見通しに変更がなかったため、当初の下期営業利益予想を据え置き、通期連結営業利益は8,700百万円に修正いたしました。

2020年10月14日での見通しであり、新型コロナウイルス感染症の影響が今後変化した場合には、見直す可能性がございます。

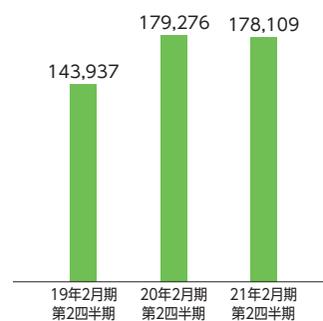
店舗展開について

従来の複数チャネルを活用した店舗展開方針から、「ガリバー」のブランド力による集客力や蓄積されたノウハウを武器に店舗網を再構築し、高い資本効率を目指す方針に転換しつつ小売台数の増加を図っていきます。これは、資本効率を重視した店舗構成によって小売台数を増加していくことが、より安定的な成長を継続できると判断したためです。

上期の直営店舗数は、店舗の効率化を進めるなかで、新型コロナウイルス感染症の影響も勘案し閉店を前倒して実施したため、新規出店2店舗、閉店21店舗と19店舗純減しました。

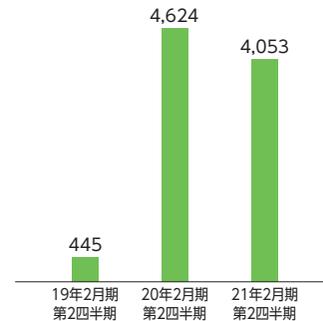
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大局面においては、直営店舗への来店客数の減少を見込み車両在庫台数を抑制しました。また、直営店舗の来店客数が回復基調となった局面においては、小売販売機会の損失を防ぐため、適切な車両在庫の確保に努め、適切な在庫コントロールを実施しました。

また、販管費についても小売販売需要の見通しに応じて広告宣伝費を抑制し、旅費交通費などの費用の削減等、適切な販管費コントロールを実施しました。

今後につきましても様々な外部環境の変化に即応し、機動的な対応をまいります。

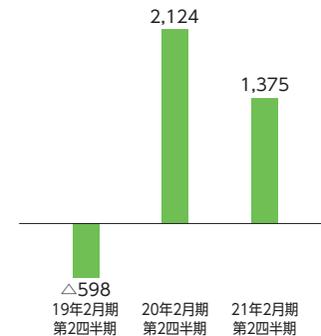
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **羽鳥 由宇介**

代表取締役社長 **羽鳥 貴夫**

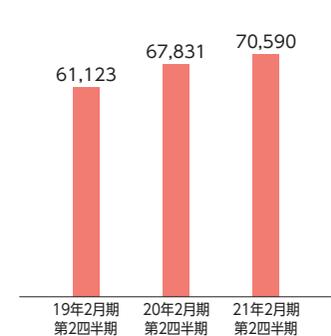
親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



小売台数

(単位：台)



当期に新規出店した直営店

店舗展開方針

「ガリバー」のブランド力による集客力や蓄積されたノウハウを武器に店舗網を再構築し、高い資本効率を目指してまいります。

リベラーラ松山店

愛媛県松山市衣山1-171 ☎0120-953-504



ガリバーアウトレット古川バイパス店

宮城県大崎市古川沢田字新貝沼132-2 ☎0120-992-197



あなたの街のお店を
探すのはこちらから→



トピックス

新規事業を 株式会社IDOM CaaS Technology へ承継

これまで当社では、お客様の多様化するニーズに対応すべく、様々な新規事業に取り組んでまいりました。

なかでも月額定額乗り換えサービスの「NOREL」（ノレル）や個人間カーシェアサービスの「GO2GO」（ゴーツーゴー）は、今後さらなる発展が望めるサービスであると考えております。そこで、これらNOREL事業、GO2GO事業の事業責任の明確化、意思決定の迅速化、健全な投資と業績の可視化などを実現させるべく、株式会社IDOM CaaS Technologyを設立し、NOREL事業及びGO2GO事業を簡易吸収分割の方法により承継いたしました。



“都合がいい”個人間カーシェアアプリ



「Gulliverクルマ支援」 (#Save Moving)

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、全国約500の店舗網を活用し、医療従事者をはじめとした全国1万名の“移動を必要とするすべての方”を対象に当社の所有する車を最大3ヵ月間、無償提供する取り組み「Gulliverクルマ支援」を展開いたしました。

不安と闘う
すべての人に
安心な移動を。



連結計算書類

連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前会計年度末 (2020年2月29日)	当第2四半期末 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産	128,115	125,763
現金及び預金	37,295	52,536
受取手形及び売掛金	6,715	4,270
商品	79,119	64,240
その他	5,143	4,928
貸倒引当金	△158	△212
固定資産	55,667	54,422
有形固定資産	23,517	22,504
無形固定資産	17,393	17,882
投資その他の資産	14,756	14,035
資産合計	183,783	180,186
負債の部		
流動負債	56,299	49,973
買掛金	21,002	15,540
短期借入金	935	1,043
1年内返済予定の長期借入金	11,079	11,044
その他	23,281	22,344
固定負債	84,897	85,744
長期借入金	79,824	80,063
長期預り保証金	432	448
その他	4,640	5,232
負債合計	141,196	135,718
純資産の部		
株主資本	43,016	44,286
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,384
利益剰余金	38,773	40,088
自己株式	△3,947	△4,344
その他の包括利益累計額	△889	△456
為替換算調整勘定	△889	△456
新株予約権	3	3
非支配株主持分	456	635
純資産合計	42,586	44,467
負債純資産合計	183,783	180,186

連結損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前第2四半期累計 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	179,276	178,109
売上原価	142,478	144,145
売上総利益	36,797	33,963
販売費及び一般管理費	32,173	29,910
営業利益	4,624	4,053
営業外収益	89	42
営業外費用	1,079	948
経常利益	3,634	3,147
特別利益	23	1,239
特別損失	366	1,669
税金等調整前四半期純利益	3,292	2,717
法人税、住民税及び事業税	1,559	968
法人税等調整額	△368	251
四半期純利益	2,102	1,497
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,124	1,375

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

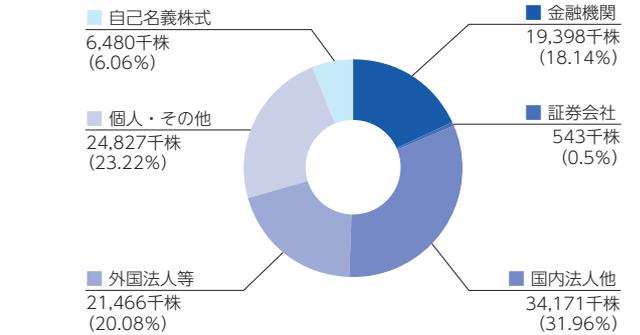
(単位: 百万円)

科目	前第2四半期累計 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,731	15,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,129	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,722	208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201	116
現金及び現金同等物の増減額	7,677	15,240
現金及び現金同等物の期首残高	22,970	37,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,648	52,536

株式の状況 (2020年8月31日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
 発行済株式総数 106,888,000株
 株主数 6,512名

所有者別株式構成比



大株主

氏名又は名称	所有株式数	持株比率
株式会社フォワード	28,000千株	27.88%
羽鳥 裕介	7,039	7.01
株式会社ビッグモーター	5,697	5.67
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,080	5.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,861	3.84
JP MORGAN CHASE BANK 385632	3,063	3.05
羽鳥 貴夫	3,039	3.02
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 1300000	2,797	2.78
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	2,695	2.68
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	2,000	1.99

(注) 持株比率は発行済株式総数に対する所有株式数の割合です。